

都市計画マスタープラン 多摩区構想 区民提案



TAMAKU

平成17年2月
都市計画マスタープラン多摩区構想検討委員会

はじめに

20年後の素適な多摩区を夢見て集った45名の委員。

無償ボランティアの委員だけでなく、多摩区全域の町会・商店会等多数の区民の方々の協力をいただいてこの提言書にたどり着きました。

優れた自然環境に恵まれた多摩区ですが、住環境はまだ整備が行き届いてはいえません。丘陵の多い地形は高齢者の社会生活には不便も多く、この観点からの生活環境の整備が今後ますます重要になってくることは議論を待ちません。

終のすみかにふさわしい多摩区の環境とは？の課題を背負った2年間でした。

水と緑を生かしつつ、地元の特色ある農業や、多くの水路を絶やさぬ配慮の上で、多摩区のまちの新しいページを開くべく、情熱を傾けた私たちの成果をご覧いただければ幸いです。

もちろん、この提言書は出発点にすぎません。行政と市民が一体となった取り組みが今後ますます必要となってきます。

都市計画マスタープラン多摩区構想検討委員会
委員長 杉下 祿郎

目次

第1章 現在・過去を土台とする多摩区の将来像

多摩区区民提案の趣旨と検討経過・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

- 1 多摩区構想の考え方
- 2 多摩区構想区民提案の役割
- 3 多摩区構想検討の経過

多摩区の概況とまちづくり課題・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7

- 1 人口の変化
- 2 土地利用の変化
- 3 まちづくりの経過

多摩区のめざすまちの将来の姿・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13

- 1 まちづくりの方向性
- 2 多摩区の将来像

第2章 骨格的な都市基盤の整備の方針

個性を醸す水と緑の保全・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 24

- 1 水・緑・農が暮らしにいきづくまちづくり
- 2 多摩のよこやま・緑の保全と継承
- 3 骨格的な水資源・多摩川の河川と継承

安全・快適な住環境の維持向上・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 41

骨格的な交通網の形成・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 45

- 1 幹線道路
- 2 鉄道の整備増強
- 3 小田急線・JR南武線とまちづくり

魅力あふれる都市拠点づくり・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 69

- 1 多摩区の区心としての登戸・向ヶ丘遊園駅周辺地区
- 2 土地区画整理事業で変わるまち・登戸らしさが残るまち

第3章 身の丈にあった生活圏のまちづくりの方針

コミュニティのまちづくり・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8 2

- 1 時の積み重ねが分かる厚みのあるまちづくり
- 2 自然と調和し快適で良好な住環境形成をめざした「農あるまちづくり」
- 3 まちなかの水資源・回復と活用
- 4 身近な住環境づくり

身近な移動手段の確保・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 0 0

- 1 生活環境への負荷が少ない地域交通体系の整備
- 2 安全で快適な生活道路の整備
- 3 人も自転車も、安心・安全に、快適に行動できるみちづくり

特徴ある生活拠点の整備・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 1 5

- 1 人を中心にした6つの生活拠点

生活圏別のまちづくり・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 2 1

- 1 稲田堤生活圏
- 2 中野島生活圏
- 3 宿河原生活圏
- 4 生田生活圏
- 5 読売ランド前生活圏
- 6 長沢生活圏
- 7 台和地区

第4章 今後のまちづくりの進め方

都市計画マスタープランの決定とその性格・・・・・・・・・・ 1 5 2

- 1 区民提案策定後の都市計画マスタープラン決定のスケジュール
- 2 都市計画マスタープランの性格

区民提案を推進する仕組み・組織の提案・・・・・・・・・・ 1 5 5

- 1 骨格的な都市基盤整備を進めるために
- 2 生活圏のまちづくりを進めるために